

行財政委員会

消防設備について

問 不要になった火の見櫓の解体予定は。

答 来年度に十四山地区の4つの消防団小屋を、十四山支所の車庫へ統合する計画について、地元区長、消防団と調整中。その後、不要となる火の見櫓を計画的に解体。



▲十四山地区火の見櫓

科目別徴収の状況について

問 次年度に向けての取り組みは。

答 公売やネットオークションなどに取り組み、財源の確保に努める。分割納付や納税緩和制度を柔軟に適用するなど適正な債権管理に努めていく。

問 健康づくりの一環として、市主催のゴルフ大会を

富浜で行い、交付金の増額を目指す考えは。

答 場所について、市民ゴルフクラブと調整を図っていく。



▲ウッドフレンズ名古屋港ゴルフクラブ(富浜コース)

総務部所管質問

問 庁舎のWiFi設置の予定は。

答 来年度に設置できるように準備を進めている。

問 ネーミングライツ事業のこれからの計画は。

答 1月に募集を開始したい。

建設部 決算審査



道路維持管理について

問 繰り返し穴が空く道路の対策は。

答 市道は、水道管などの埋設や引き込みなど掘削することが考えられるので、コンクリート舗装は適さない。職員のパトロールや市民の通報により、くぼみや穴の発生を把握し速やかに修繕するよう努める。



▲穴があいた道路

問 まちづくり検討業務(重新田地区)について

進捗は。

答 ハウスメーカー等の事業者は前向きな意見。土地所有者を対象とした意見交換会を実施。今年度、現地測量、交通量調査、地質調査等を行い、発起人会の結成に向け、意見交換会を開催。

下水道事業について

問 下水道会計を見て、どのように考えているか。

答 一般会計から、約4億5千万円繰入れしているが、減価償却費が積み立てできない状況。投資と財源バランスに配慮しながら、

接続率向上に努め持続可能に運営していきたい。

建設部所管質問

問 残土の山への対応は。(東末広)

答 現地を確認し、作業員、施工業者、行政書士などに指導を行った。県にも相談したが、農地改良については、農地法の認可案件でないため指導できない。

問 JR・名鉄弥富駅自由通路の工事内容と変更点の協議は、いつどのような形で行うのか。

答 工事内容の説明は、工事協定締結後の工事着手前に行う。自由通路等の躯体に係る構造的な内容変更は、困難。

問 JR・名鉄北口広場に設置予定の駐輪場は、どのようなものか。

答 位置、規模、利用形態、管理等は、現在検討中。150〜200台程度を考えている。

市民生活部・健康福祉部・教育部付託議案審査



議案第33号

令和3年度弥富市一般会計補正予算(第6号)

問 結婚新生活支援補助金の来年度拡充への考えは。

答 今年度と同規模で考える。

市民生活部 請願審査



請願第4号

弥富市残土条例の制定を求める請願書

問 県で審議されている動向を見極め、協力して県条例の後押しではないのか。

答 紹介議員と一緒に研究して解決に当たることを望んでいる。

問 「制定してください」は誰に対してのものなのか。

答 議会として制定してほしい。

問 議案を提出し、中身の議論をする考えは。

答 特別委員会を開いて、この条例制定に向け動き出していきたい。

問 求めている条例の内容は。

答 事業者に関しての管理義務、報告義務等を設けているのみし市の例を参考。高さの制限等も条項に盛り込んでいきたい。

問 今回は、いきなり条例を制定する要望であるが、調査研究をしてほしいという請願を考えたのか。

答 すぐに制定ということではないが、条例制定を独自で考えてほしいということ。議論ができたのはよかったが、請願事項が「条例を制定してください」という内容で採択することはできない。仕切り直した方がよいのでは。

答 基本的にはこの請願に対して、採択を望む。



▲東末広の残土の山